

起因物、事故の型：人力運搬機 - 転倒の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	業種小コード	労働者規模
1	15～16	製品を箱詰めし台車に乗せる作業中、所定の位置に台車を設置し、自分も所定の位置につこうとして台車を跨いだところ、台車につまずき転倒し、左足を捻り被災した。	58	10103	50～99
1	18～19	カップ包装リフト付近で、ポーターリフト（台車）を持ってリフトに移動中、他の作業者がリフトを上げていることに気が付き、移動中のポーターリフト（台車）を手から放してしまった為、ポーターリフト（台車）が足に接触して倒れた時に、右手を床に突いてケガをする。	62	10109	300～499
1	11～12	工場内で荷物運搬中、ハンドリフトの先端に足をひっかけ肩から倒れ、左肩を骨折する。	78	10808	10～29
1	11～12	店のバックルームで、作業後店内に戻ろうとした際、カートラックに引っ掛かり転倒し、右足首と両膝を打撲した。	60	80201	300～499
1	10～11	バックルームにおいて商品の品出しの為オリコンを売り場に運び出そうとした時、オリコンの下に台としておいてある豆台車に靴のひもが絡んでしまい、膝をついて転んで負傷した。	63	80209	—
1	16～17	サッカー台横のカゴ置場にて、黒カゴ（精算カゴ）を集めて各レジへ持って行こうとしていた時、足元を良く確認していなかった為、黒カゴが積んである台車に足を引っ掛けてしまい、黒カゴを持ったまま転倒し、左側の肩から腰にかけて強打した。	45	80209	100～299
1	8～9	応援に行った際、グロッサリーバックヤードにて卵のキャリアが放置されているのに気付かず、前向きに転倒し、キャリアの角で脛を切傷・打	31	80209	100～

		撲してしまった。妊娠中の為、胎児への影響を考慮し、救急車を手配した。			299
1	14～ 15	荷物が積まれたパレットを運ぶため、左手で灰色パレット（鉄製V型）の左端を掴み、引き出そうとしたとき、パレットを掴んでいた手を滑らせて、尻もちをつくような体勢で後ろに倒れた。その際に両手を床につけてしまい、痛みが生じ、左手首骨にヒビ・右手打撲を負った。	62	110101	500 ～ 999
1	13～ 14	会社敷地内の倉庫から事務所へ商品を運搬している際、使っていた台車の持ち手のロックが何かの拍子に解除されてしまったようで、前のめりに転倒してしまい、肩を負傷した。	44	80101	1～9
1	12～ 13	自転車で配達中、左側から自転車に乗ろうと右足を上げたところバランスを崩し転倒した。転倒時に右足で自分の左足甲を踏み、骨折した。	52	110101	500 ～ 999
1	12～ 13	構内にて、エアスノコに足をとられ転倒左ヒザを強打した。	50	40301	—
1	2～3	トラックでの商品配送業務で配送先の駐車場にて商品を搬入するために、トラックの荷台から商品が積まれたカゴ台車（約240kg）をパワーゲートを使って降ろす作業をしていたところ、荷台が完全に着地する前にカゴ台車を動かしたため、台車がバランスを崩し転倒した。人の手で支えようとしたが、重さに耐えられず、台車の下敷きとなった。	41	40301	10～ 29
1	2～3	ハンドリフトを使ってパレット荷（約1t）を大型車から3人で荷降ろしを開始。2人が前方に押し、被災者がハンドリフトで後方に引く形で動かそうとしたが勢いがつき過ぎてしまい、被災者が後ろに転倒、その勢いそのままハンドリフトの車輪が左足に乗り上げ親指付近を押し潰し負傷したもの（安全靴着用）。	57	40301	50～ 99
1	11～ 12	1FBラインとCラインの間の通路にて、カートを使用しながら仕分け済みトレイ等の運搬業務中、通路内で旋回したところ、乗せていたトレイが落ちそうになりトレイを落ちないように取ろうとしたところ、カートのタイヤに足を引っ掛け転倒した。	58	11709	500 ～ 999

1	13~ 14	検針作業終了後、事務所に戻るため、車道を自転車で走行していたところ、コンクリートとアスファルトの繋ぎ目の段差で、右側にバランスを崩し右足で踏ん張ったが転倒した。しばらくは通常通り勤務していたが、痛みがひかず、後日に右膝じん帯損傷と判明した。	49	170209	50~ 99
1	10~ 11	当工場内にて、移動式の台車に鉄棒（240kg）の品物を乗せて移動中、工場の入口よりトラックが入ってきたので横によけようとした時、台車がバランスをくずし、台車が横転して鉄棒が落下した。その時、左足の足先の安全靴の上に落下し、足先から甲にかけて強打した。	45	11202	—
1	9~ 10	1階食品売場日配品乳製品コーナーにて品出し作業中に空のコンテナ（台車）を跨ごうとした際、左足を乗り上げてしまい転倒し、尻を打撲した。	63	80201	100 ~ 299
1	11~ 12	自転車で自宅から職場敷地内まで出勤し、駐輪場に自転車を止めようとハンドルを握り直したところバランスを崩し、左側に転倒した。	58	80209	100 ~ 299
2	11~12	顧客宅訪問の途中、被災地の交差点を自転車で横断していたところ、前方より右折してきた自動車に驚いて転倒して受傷したものである。	79	90103	100 ~ 299
2	22~23	就業時間後に帰宅する際、研究所敷地内の自転車置場から自転車に乗り、正門方面に向けて坂道を下る途中、何かの障害物に躓く感じがしてブレーキを掛けたところ、前輪ブレーキが過剰にきいてしまい、前方につんのめるようにバランスを崩して転倒し、下顎部を強打し受傷した。	36	120109	1000 ~ 9999
2	8~9	朝礼終了後に現場へ移動中にヘッサー室裏の通路を歩行していた。工事によって一時的に置いていた空台車の色と通路の色が緑と同化している上に荷受け場の工事資材を見ながら歩いていたため、気付かず躓いて転倒し、手をついた拍子に負傷した。	32	10109	—
2	17~18	地下1階のバックヤードを移動中、キャスター付ハンガーラックに足を引っ掛けて転倒し、転倒した際に右肩を強打し、骨折と診断された。	76	150101	100 ~

					299
2	12~13	コンビニに社用文具を買いに自転車で走行中、駐輪場に入って来た車と接触転倒し右手親指人指し指の間を負傷した。	41	30110	—
2	15~16	自転車で走行中、バランスを崩し右方へ転倒し、左示指骨折と左前頭部打撲を負った。	32	130201	1~9
2	16~17	新聞代集金のため、自転車で自宅を出て、県道東の3軒の訪問を済ませ次の集金先に向かうため、信号の交差点を西に渡り、駐車場前の道路上で側溝の蓋のコンクリートと道路の段差（約2cm）のくぼみに自転車の前輪が入ってしまい一瞬に自転車ごと右に激しく転倒し右足を骨折した。	63	80205	50~ 99
2	9~10	通勤時店舗敷地内従業員駐輪場に自転車を止めようとしていた時、バランスを崩して転倒し、手でかばったが左顔面を強打し、左頬骨を骨折した。	66	80209	100 ~ 299
2	10~11	パレットに積まれた荷物にラップを巻きつける作業中、足元に置かれていたハンドリフトに躓き、後ろ向きに転倒した。転倒時、頭部・腰部・背中を床に打ち、受傷した。	27	170101	300 ~ 499
2	10~11	パレットに積まれた荷物にラップを巻きつける作業中、足元に置かれていたハンドリフトに躓き、後ろ向きに転倒した。転倒時、頭部・腰部・背中を床に打ち、受傷した。	27	80109	50~ 99
2	16~17	売場で品出し作業をするため、台車に商品を載せて移動していた。正面からお客様が来たので、一旦道を譲るために後ろに下がろうとした際、什器に躓いて転倒した。	59	80201	100 ~ 299
2	7~8	倉庫内で商品の出荷ピッキングの準備中にパレットを置いてハンドジャッキを使用しようとした際にハンドジャッキに躓いてバランスを崩し転倒した。体をかばう為に手をついた際に左手首を負傷した。	66	40309	—
2	15~16	工場生産棟インス廊下において備品保管キャビネットから作業用の紐を取り出した後、身体の向きを変え歩き出そうとしたところ、キャビネット横に一時的に移動してあった中間製品を積んだパレットのハンドリフ	58	170209	—

		ターのタイヤに足を取られ、左ひじが床に接地する形で転倒した。			
2	15~16	自転車で道路を走行中、目的地を通り過ぎたため、慌ててブレーキを掛け降りようとして右足が車体に引っかかり転倒した。	55	90103	30~ 49
2	8~9	柑橘撰果場で、10kg段ボールに詰められたデコポンを所定の位置まで運びパレットに積む作業を行っていた。積み上げられたパレットの上段に荷物をのせる際、使用していた手押し台車に型足を踏み掛け段ボールをのせようとしたところ、台車が動きバランスを崩し、転倒し頭部を強打した。	70	60101	1~9
2	16~17	デイサービスの利用者を自宅に送って行った時に、車のトランクからシルバーカーを出し、押そうとしたらロックが掛かっていた為、そのまま、顔から転倒した。	45	130201	30~ 49
3	11~12	工場内組立ライン積込場所にて、台車に載った荷物（食材）をロールボックス（カゴ台車）に積み込んでいた際、置いたままの空の台車に気づかず、次の荷物を両手に持ち作業を続けていたところ、空台車に足が引っ掛かり滑って転倒し、膝を床に強打し、左膝を骨折した。	52	10109	500 ~ 999
3	15~16	駅前道路清掃作業を終え、自転車で事務所戻る途中、事務所近くの路上にて転倒し、左太腿骨を骨折した。	63	150109	10~ 29
3	9~10	訪問介護の為、自転車で高齢者住宅へ向かい、入り口前で自転車を止めようとしたところ、バランスを崩して左側へ転倒し、左大腿骨頸部を骨折した。	57	130101	30~ 49
3	12~13	雨天の中、自転車で走行中、信号に差し掛かった時、赤信号に変わったため急ブレーキを掛けたところ、バランスを崩し左側に倒れ、あごと肘を強打した。	68	10807	10~ 29
3	3~4	店舗バックルーム冷蔵庫前にて、2段に重なった配送カゴを重ねたまま押し片づけようとしたところ、上段のカゴが軽かったためズレて両手で押していたため勢いで転倒した。その際に体を片手でささえたため、左手首を負傷した。	65	140201	1~9

3	18~19	店内2F売場にて、買い物カゴ整理中、買い物カートのキャリー部分に足をとられ、前のめりに倒れた際に手をつき、左手親指付け根および左手首に繋がる部位を受傷した。	63	80209	50~ 99
3	21~22	被災者が閉店時に倉庫内の片付け作業をしていたところ、台車に躓いて転倒し、両肘を伸ばした状態で床に手をついたため、両肘を亜脱臼・捻挫した。	41	80209	100 ~ 299
3	19~20	当館3階調理場において、プラスチックコンテナを取るために、その前においてあった手押し台車を脇に寄せずにその上をまたごうとしたが、またぎきれずに台車に足を引っ掛けてしまい転倒し、床に腕を突いた際に右肘を骨折した。なお当日はそのまま勤務していたが、痛みが次第にひどくなり翌日受診した。	44	140101	50~ 99
3	12~13	夕食時に使用するトロミ剤を取りに行こうと厨房内を移動していた際、台車と配膳車の間を通り抜けようとしたところ、誤って台車に足を引っ掛けてしまい転倒し、右側に倒れたため右半身を床に強打した。	67	10109	1~9
3	8~9	敷地内駐車場前で自転車で通勤中、雨に濡れた側溝の蓋で滑って転倒し、右足首から右足甲を打った。	38	80201	300 ~ 499
3	1~2	自転車で乗り巡回警備中、左に旋回しUターンを試みたところ、ハンドルを切り過ぎ左側に転倒した。急な出来事であったため足や手をつく事ができず、左肘から地面に倒れた。	62	170201	30~ 49
3	14~15	店舗駐車場にて、空のコンテナ（高さ15cm×幅50cm×奥行き40cm）を6段重ねたものを、台車に載せて片付中、台車が滑って足をとられ、強く右肩を地面にたたきつけるように転倒し、ひどい打撲を負い手が上がらなくなった。	70	80209	1~9
3	10~11	当社リサイクルセンター内にて、ドライバーが回収してきた廃棄物（ビン缶類）の入った袋を分別するため作業台へ運んでいる途中、誤って台車に足を引っかけてしまい、左体側を下にして台車の上へ乗った状態になり、台車ごと横転した。左太もも付け根付近に強い痛みがあったが作	69	150103	50~ 99

		業を続けたところ、痛みがさらに強くなった。			
3	13~14	第一工場と第二工場間の敷地内で、一人で荷下ろしをしていたとき、製品を積んだカゴ車（約300kg）をトラックの荷台から降ろす際に、トラックの昇降部に付属しているストッパーをかけ忘れ、カゴ車が倒れてきたものを支えようとしたが、支えきれず転倒した。	32	10109	100 ~ 299
3	17~18	現場作業場で作業終了後の後片付けをしている時、後方から声を掛けられて振り返った際に、足元にある台車に接触し転倒し、右手で受け身を取ったとき右肘を強打し骨折した。	50	11709	10~ 29
3	16~17	倉庫内で商品の検品作業をしていた際に、後方をハンドリフトが移動していることに気付かず、後方へ移動したため接触して転倒し、右手を骨折した。	64	40301	10~ 29
3	17~18	利用者宅で業務中に、利用者の家族（認知症あり）が外に出ようとするのを制止している際に、玄関にある歩行器のタイヤに躓き転倒し、右膝を床に強打し負傷した。	55	130201	500 ~ 999
3	11~12	検査室内で台車に積まれた製品の入った箱を運ぶ為、持ち上げ歩き出そうとしたところ台車に足を引っ掛け転倒し、左膝を強打した。	55	11209	100 ~ 299
3	8~9	レトルト第1工場前処理室で、6号釜での液炊きが終了し、具材混ぜ作業途中で具材を入れたタル（約40kg程度）を30cm離れた後方のパレットの上に移動させる際、後方に置いてあるパレットに踵が引っ掛かり、背中から後方に倒れ込み、地面に腰を打ちつける。	50	10109	100 ~ 299
3	18~19	インテリア売場で入荷商品の組布団を補充の際に、商品を運搬してきた長台車に躓いてバランスを崩し、長台車に右手をついて転倒した。	63	80209	30~ 49
3	20~21	作業終了後、作業場所から敷地内にある寮に自転車に乗り移動中、前ブレーキを使用したため、バランスを失い転倒し、左足首を骨折した。現場は坂道で、帰宅時は下り坂になっている。	31	70101	1~9
4	5~6	自転車に乗って朝刊配達中、自転車が縁石に乗り上げて転倒し負傷し	56	80205	50~

		た。			99
4	20～ 21	蒸しパンラインで作業中、次の製品で使用する金型を準備するため、作業していた場所から離れたところにある金型を取りに行った。金型は専用台車ではない台車に不安定な状況で積まれていたが、そのまま運搬しようとしたところ台車が勢いよく動き出してしまい、体勢が前方に崩れ、立て直そうとして左足を滑らせ転倒した。	64	10104	1000 ～ 9999
4	16～ 17	工場内（箱詰ライン作業所）にて掃除終了後、明日の作業の準備中に、箱詰ラインのローラー（高さ20cm巾30cm）をうしろ向きでまたいだところ、ローラーの近くにあった台車（高さ20cm）に足が乗ってしまい、台車が動いてバランスをくずし転倒し、床についた左手首を骨折した。	61	10109	10～ 29
4	11～ 12	店の弁当の作業場でシャリの水かえ中、内蓋のふた2枚を洗って取り付けようとふたを持ったまま動いたら足元のミニキャリーに右足があたり、前のめりに転倒して左肩、左太もも、膝、右手を強打する。	54	80201	300 ～ 499
4	9～ 10	荷物を持ちカウンターから出ようとした時、両手にもっていたため、足元にあったキャリアに気づかず左足をのせてしまった。その際、キャリアが動きそのまま後ろに倒れ、後頭部を打ってしまった。	25	80209	50～ 99
4	8～9	作業場にて成型肉の番重取りを行っている際、番重を台車に置く時に台車に足を引っ掛け、転んで打撲した。	54	10109	300 ～ 499
4	14～ 15	青果作業場で加工作業中、後ろを振り返った際に台車に躓き転倒し、頭部（おでこ）と両手腕を強打し、右腕にひびがはいり、左手首を捻挫した。	59	80201	100 ～ 299
4	17～ 18	ゴミを捨てる為、店舗内倉庫へ行った際、倉庫内に置いてあった小キャリーの角を踏み転倒した。その際、左手首をついた（体をかばうため）ため、左手首を負傷した。	49	80209	30～ 49
4	16～ 17	バックルームで荷物を片付けようとした際、傍にあったミニキャリーに気づかずぶつかり転倒し、右肘を骨折した。	63	80209	50～ 99

4	10～ 11	厨房内にて作業中、番重を積み上げるローラー付の台車に足を引っ掛けてしまい、床に右膝を強打した。	22	140201	30～ 49
4	15～ 16	駅周辺の公道で、電動アシスト自転車の試作モーターの最終評価のため、モーターを車体に取り付け、公道を走る実走試験を行っていたとき、重いギアに変えた状態で赤信号停止後青信号になったので左足でペダルを踏み込もうとしてバランスを崩し、右肩から路面に転倒した。	56	11509	300 ～ 499
4	17～ 18	利用者宅へ訪問するため自転車で走行中、マンション敷地内の下り坂にて地面のタイルが雨で濡れていたため、スリップして転倒し、右膝を地面に強打した。	66	130201	50～ 99
4	14～ 15	水処理棟点検作業に向かうため入口で自転車を降りようとして右足を上げた際に、作業ズボンがサドルに引っ掛かり自転車と共に左方向に倒れ込み、右足の膝下腿あたりを地面に強打した。	57	11603	50～ 99
4	11～ 12	手術室から医療器具を運び出す際に器具を乗せたワゴンのキャスターが自動ドアの溝に滑落し、器具が転落するのを防ごうとした際に自身のバランスを崩し、左手を床に強くついた。	62	130101	50～ 99
4	20～ 21	店にて納品の時にスロープを通るとき、カゴ台車を押し上げた際に段差に引っかかり、バランスを崩して転倒し、台車が自身の上に乗った。	69	40301	30～ 49
4	14～ 15	駐車場で、カゴ車をトラックのパワーゲートより荷卸中にカゴ車が傾き、作業を行っていたドライバー側に倒れてきた。パワーゲートのストッパーをパワーゲートが地面に接地する前に解除していた為、倒れてきたカゴ車を支え切れず、カゴ車が右足首と接触し骨折した。	22	40301	30～ 49
4	20～ 21	総合病院事業所厨房内にて、食器の洗浄中、洗浄機から流れてきたボウルを台車に置こうとした時、台車のキャスターに足を引っ掛け転倒し、右大腿骨を骨折した。	63	80209	30～ 49
4	12～ 13	午前中の仕事が終わりに、自宅に帰る時、職場の駐車場で自転車に乗ろうとした時に足を踏みはずして転倒し、立ち上がれなくなった。	52	130102	1～9
4	10～	売場内でカートを使って商品の前出しをする際、カートにつまづき右手	62	80209	10～

	11	をついて転倒し、右手関節を捻挫した。			29
4	17～ 18	店舗商品管理前で自転車にて下り坂の途中、急ブレーキをかけ、前輪がロックされて転倒した。	16	80209	100 ～ 299
5	10～ 11	2階病棟医療材料器材庫前で、資材搬入のため器材庫の上部にスペースを確認する作業をするため、荷車台車のストッパーをかけて台として上がったところ、台が移動し身体のバランスを崩して転倒し、左肘を強打した。	64	130101	100 ～ 299
5	5～6	流れ作業の最中、カゴ車に積み込む際、下を見ていなかった事からドーリー（台車）に躓き転倒し、膝を痛めた。	63	170209	10～ 29
5	8～9	病院の透析センターで、患者様をストレッチャー（患者搬送機具）からベッドへ移動した後、自分がストレッチャーとベッドの間から出ようと移動した時、ストレッチャーの車輪に躓き転倒した。	58	130101	100 ～ 299
5	15～ 16	工場検査場にて、検査を始めようとして、製品を台車から下ろし作業台に置き、向きを変えようとして足が台車に躓き転んでしまった。その際に右手をついてしまい、手首を骨折した。	58	11409	30～ 49
5	10～ 11	料理を並べるきめ箱を6F厨房に運ぶために5F倉庫にて準備をしていた。きめ箱を運ぶためにキャスターにきめ箱を載せようとしてキャスターを跨いだが、跨ぎきれず、キャスターに足が乗ってってしまった。その時にキャスターが動いてしまい、バランスを崩し、右腕を下に転倒した。	58	80409	30～ 49
5	8～9	弊社製造フロアにて、前にあった平台車に足が引っ掛かり転倒し、肩から落ちた。	73	80209	50～ 99
5	15～ 16	被災者は、施設警備業務中に、立哨場所から現場の警備本部に自転車で移動していたところ、停車時に運転操作を誤り転倒した。原因は不注意によるものと思われる。	53	170201	30～ 49
5	12～ 13	午前中の配達を終えて、自転車で帰局しようとしたところ、雨で濡れていた、タイル状の地面の上で自転車がスリップして転倒した。その際、	24	110101	300 ～

		自転車で左足が挟まれ、骨折・靭帯損傷し、歩行が出来なかった。			499
5	11～ 12	顧客訪問後、事業所へ向かう際、雨で濡れた歩道を自転車で走行中に転倒し、左足を骨折した。	47	90101	30～ 49
5	10～ 11	駅付近において自転車走行中に転倒し頭を打った。（前後の記憶が不明）	66	90103	10～ 29
5	15～ 16	お客様宅の活動に向かう途中、電気自転車で急坂を上っていた際、消防車が後方から続けて走行してきたので、路肩により通過待ちを行った。再度発進しようとしたところ、スピードが上がらず、右方向へ傾き転倒し、頭部を打って出血し、救急搬送された。	68	130201	10～ 29
5	10～ 11	納品の為、カゴ車を移動中、排水溝の溝にタイヤが引っ掛かったことと強風によりカゴ車が倒れ左足甲（安全靴着用）に当たり負傷した。	25	40301	30～ 49
5	10～ 11	取引先スーパー路上から店内へ水（段ボール）約15ケースの入ったカゴ台車を納品するところ、歩道を横切る時、雨にて路上が滑り、カゴ台車が下がり歩道と路上の段差にてバランスを崩し、カゴ台車ごと倒れてきて自身もバランスを崩し倒れたところに右足膝下部位から全部が下敷きになる。	50	40301	10～ 29
5	17～ 18	倉庫内エレベーター付近で、カゴ車を運んでいる最中にカゴ車が倒れ下敷きになって頭を打ち、手足が挟まってしまった。	61	40301	50～ 99
5	16～ 17	2階出荷場にて出荷商品のピッキング作業中に、棚に次の商品を取りに行こうと商品を載せた平台車を押して移動中、躓いて転倒した。その際に右手を床に着いたため、右手手首を骨折した。	68	50101	50～ 99
5	12～ 13	お客様宅へ自転車で訪問途上、交差点付近で車道から歩道へ乗り上げようとしたところ、タイヤが段差に引っ掛かり勢いよく右側に転倒し、右肋骨骨折、右肘の擦り傷と打ち身、右肩と右膝の打撲、右腕全体に痺れを負った。	42	90103	300 ～ 499
5	9～ 10	サイクルスポーツの大会に得意先の主催で参加し、コース周囲中に転倒し、左肩鎖関節脱臼、左恥骨骨折、顔面・両手の平・左足膝当の擦過傷	53	80109	50～ 99

		を負った。			
5	8～9	利用者宅から利用者宅へ大通りの歩行者ロードを自転車で移動中、後方から自転車が来たので左に寄ったところ、点字ブロックの溝に自転車の前輪が入り、滑って転倒した。歩行者ロードの左端に立てられている鉄のポールに当たると思い左手で胸をかばおうと左手を出した時ポールに激突し、左手首を骨折し、胸がポールに当たりヒビが入った。	61	130201	10～ 29
5	22～ 23	店頭作業終了後、バックヤード（商品の在庫置場）にてゴミの分別作業中、後方に振り返る動作の際、至近距離にカートラック（商品運搬用台車）があることに気付き、咄嗟にカートラックを左手で掴み体を支えようとしたがカートラックが動いてしまい、バランスを崩し転倒した。その際に掴んでいた左腕を捻るような形で転倒し、肩を痛めた。	55	80109	50～ 99
5	13～ 14	事業所から利用者宅に訪問するため、電動自転車で向かっていたところ、利用者宅近くの縁石段差横に自転車のタイヤが当たり、バランスを崩し転倒した。	56	170209	50～ 99
5	16～ 17	被災者は、第一工場で、原料を台車に載せ前向きに押していた際に台車の車輪が滑り、台車が被災者に覆い被さる様に倒れてきた。仰向けに引っくり返り、尻もちをつく様に倒れ、腰を打撲した。その際、倒れた台車の手すりが左脚に当たり、左脚を打撲した。	53	10102	100 ～ 299
6	15～ 16	被災者が退社後、就業場所から被災者自宅まで移動しようとしたところ、就業場所敷地内駐輪場付近にて自転車で乗った状態で転倒し、右足を痛める。数日後、被災者より連絡があり、「数日経っても痛みがおさまらないため病院にて診察を受けたところ、右足の甲の骨折と診断された」との報告を受けた。	36	80401	1～9
6	11～ 12	当工場内において、ビン製品の検査作業で不良品の型番をホワイトボードにペンで記入し、ボード用のペンを小走りで所定の場所へ戻しに行った際、横向きに置いてあったハンドフォークに足を引っ掛けて躓き、コンクリート床に転倒して右足を骨折し、左足を捻挫する。	51	11709	10～ 29
		社内にて、ミシンをかける作業中、商品を取るために立ち上がった際、			

6	13～ 14	誤ってそばにあった台車に足を引っ掛けて躓き、膝を強打してしまっ た。	71	10301	10～ 29
6	13～ 14	担当のお客様宅に訪問するため、自転車にて、自転車専用レーンより交 差点を左折し、歩車道の区別のない公道に入る際、道路内に4名の学生グ ループが歩きスマホ等を行いながら歩いているのを確認した。接触しな いように距離を保ち通行していたが、すれ違い時に自転車の後輪に歩行 者グループの1名が転倒して接触し、自転車も転倒した。乗っていた本 人も転倒し負傷した。歩行者は直ぐその場から立ち去っている。	46	130201	1～9
6	10～ 11	次にガスの開閉栓業務を行う顧客先へ向かうため、路上をバイクにて走 行中、前方の信号が赤になったので、ブレーキを掛けながらマンホール 上を通過した際、降雨により当該マンホールが滑り易くなっていたた め、スリップして転倒し負傷した。	33	80203	100 ～ 299
6	15～ 16	個人宅への訪問看護に自転車で向かっている途中、急な下り坂でスピー ドが出てしまい転倒し、負傷した。	39	130109	1～9
6	10～ 11	車、人がいない幅3mの舗装道において、訪問営業を終え、帰社するため 自転車を運転中、見通しの良い直線道路（交通量なし）にて、閉じてい る傘を自転車車体に掛けていた。その後、振動等で傘が外れ、前タイヤ スポークに挟まり、タイヤがロックして転倒した。道路に着地した際、 左膝を強打し、受け身をとるため手をついた際に両手も負傷した。	42	110101	1～9
6	3～4	弊社第3工場R5Zライン部品置場において、荷降ろしをしようと他のライ ンからR5Zラインに移動する際に、牽引台車と切り離された台車の間を通 り抜けようとして、切り離された台車の連結バーが下がった状態に気付 かず、足を引っ掛けて転倒し、部品台車の角に顔がぶつかり、中心性頸 骨損傷を受傷した。	65	11502	300 ～ 499
6	21～ 22	仕事を終え、店舗最終出入口を出て駐車場へ向かう途中に、翌朝の荷降 ろし用に置いてあった、台車（長さ120cm、幅42cm、高さ20cm）に気付 かずに躓いて転んでしまい、右肩を地面に強打した。	60	80209	100 ～ 299

6	12～ 13	踏切内を自転車で渡ろうとした際、前輪が線路の溝にはまって左足首を捻り、両膝もかすり傷を負った。	64	90103	500 ～ 999
6	2～3	お客様宅へ新聞を配達した後、旋回しようとしたが回り切れずに転倒してしまい、右足が下敷きになってしまった。	52	80205	1～9
6	11～ 12	本院事務所へ書類の提出後、介護事務所へ自転車で戻る途中、用水路脇のブロックに自転車の後輪が引っ掛かり、バランスを崩して用水路に転倒し、顔面を強打して負傷するに至った。	61	130101	300 ～ 499
6	19～ 20	構内で発泡スチロール通箱を両手で運搬中、足元にあった荷台ローリーに気付かず、足が引っ掛かり転倒した。転倒した際に腰の部分を強打したが、周囲に気付かれることなく即座に立ち上がって仕事を続けた。帰宅後、腰部位に痛みが起こり、夜中は眠れないほどの激痛に襲われた。診察の結果、外傷や骨等に異常は見られず、痛みが治まるまで薬投与で経過観察となった。	69	80209	100 ～ 299
6	19～ 20	構内で通箱を運搬中、足元のローリーに気付かず、足が引っ掛かり転倒した。転倒の際、腰を強打したが、すぐに立ち上がり仕事を続けた。帰宅後、腰に痛みが起こった。診察の結果、骨等に異常は見られず、薬投与で安静を要すことになった。	69	170101	10～ 29
6	11～ 12	就業場所にて、カゴ車（物流機器）を移動中に転倒し、身体とともにカゴ車も一緒に倒れ、右腕と左腕を倒れて来たカゴ車で打撲した。	41	130201	10～ 29
6	8～9	出張のため自宅から電動アシスト付き自転車に乗り向かう途中、濡れたマンホールで前輪が滑り転倒し、負傷した。	57	170209	50～ 99
6	9～ 10	和菓子製造室で、使用した桜の葉を入れていた容器を片づけようとシンクに向かっていた際に、部屋の出口付近に置いてあった台車に気付かず、躓き転倒した時に左肘を床に強打し、負傷した。	54	170101	100 ～ 299
6	1～2	4輪式のカゴ車を片付けている際、引いていたカゴ車が他のカゴ車にぶつかり、バランスを崩し、カゴ車を掴んだまま転倒した。転倒時に右足首	22	170101	300 ～

		を捻り受傷した。患部が酷く腫れた。			499
6	4~5	新聞配達業務で自転車で走行中、前方右側に駐車してあった車を避けようとしたところ、その車が車1台通れるくらいの狭い道幅の車道で、駐車場からとび出して駐車してあった為、ハンドルを左にきったがバランスを崩し、上手く避けきれず転倒した。	64	80205	1~9
7	7~8	出勤時、合同庁舎の駐輪場で自転車を止めて降りようとしたときに、自転車とともに左側に倒れ、腰を打ちつけた。	66	150101	300 ~ 499
7	9~10	当店1階パン売場と飲料売場の通路にて飲料・デザートの商品補充中に、商品をケースごと持ち運ぶ最中に床にあった台車が見えずに転倒。右膝を強く打ち膝を曲げられない状態になった。	55	80201	50~ 99
7	17~18	物流センターにて納品中、トラックのゲートにカゴ車を載せた時、カゴ車のロックがうまくきかず、ゲートが後方に傾いていたこともありカゴ車が動き出してしまった。咄嗟に支えようとしたが支えきれずにカゴ車と共に後方へ転倒、後頭部を打ち、救急搬送された。	38	40301	50~ 99
7	14~15	施設と施設の移動の際に自転車に乗っていた。坂道を登っているときに、バランスを崩し転倒。両腕を損傷、右腕を強打し負傷した。	30	130201	10~ 29
7	17~18	配送車両から降ろした資材を積むドーリー（台車）を並べているときに、ドーリーを跨ごうとしたが跨ぎきれず、右足が乗ってしまいバランスを崩して転倒した。転倒した際に左手を強打したため、左手首を骨折した。	52	170209	10~ 29
7	12~13	仕分け作業も終了し構内整理中にクールロールBOXパレットを引き寄せた際に左足の小指、薬指がひかれ靭帯剥離となる。	60	80209	50~ 99
7	15~16	給食調理室内にて、調理盛付作業中、台車に足をつまずき転倒。自力で休憩室まで移動したが状況が好転しなかった。入院した。	72	80409	300 ~ 499
		金庫室への入口において、硬化等の積み込まれた籠型台車（幅110cm高			

7	15~16	さ173cm奥行80cm320kg)を入庫する際、入口の段差(約1cm)にタイヤが引っ掛かり台車ごと転倒。重いものが上段に入っていて重心が高く、安定が悪かった。籠型台車が正面から倒れてきて下敷きとなり、足首を骨折した。	42	170201	100 ~ 299
7	11~12	自転車で、利用者宅から事務所に戻る途中下り坂を走行中、風で前カゴの荷物が飛びそうになり、片手で直そうとした時、バランスを崩して転倒、左橈骨骨折、右第五中手骨骨折をした。	52	130201	10~ 29
7	7~8	駐輪場で自転車を止めようと左足を地面に降ろし右足も自転車から降ろそうとした時に右足が自転車に引っ掛かり身体のバランスを崩して左側へ倒れた。その際に左膝周辺を強打した。	41	10902	100 ~ 299
7	22~23	食堂内厨房で、保管庫から食器カゴを取り出し、台車に乗せてダムウェーターで2Fに上げる際、台車の車輪に接触して躓き転倒して左膝を切創した。	36	140201	30~ 49
7	16~17	狭い家の中の路地から道路に出る際に左右確認し、左に曲がろうとし、プレートのような段差で自転車のバランスを崩し、左ハンドルに胸部打撲しそのまま転倒した。	54	130201	100 ~ 299
7	14~15	商品部の加工課で刺繍後の製品を移動中によろけて移動ハンガーに倒れ掛かり、移動ハンガーの根元で腕を打ちつけた。	49	80409	300 ~ 499
7	5~6	構内でトラックにBOXを積み込むためにBOXを動かしていた。その際、BOXの車輪が右足下部に挟まり転倒した。	50	40301	100 ~ 299
7	13~14	庫前の廊下で材料を運搬するため台車を手で押して移動している時右足先が床に引っ掛かり、前方に転倒して右足親指を骨折した。	58	10109	100 ~ 299
7	15~16	魚肉下処理室で漬け込み作業時に移動しようとした際に、足元の台車に気付かず台車に乗り、足をとられて転倒し、左手をついて負傷した。	61	10109	500 ~

					999
7	14～ 15	冷凍貨物を検数し、カゴ車に積替えてカゴ車を手で引き、1F庫内に仮置きする作業を行っていた。カゴ車を引いて冷蔵庫内へ向かい、曲がる際にカゴ車の車輪が右足に乗り上り、転倒し、右膝内側を擦りながら床に強打した。	54	80401	10～ 29
7	17～ 18	駐車場出入口付近にて、集金業務中、自転車に乗るときにペダルが立っていることに気付かず、左足を乗せた際に空回りして転倒し、右足の甲と右胸側辺りを打撲した。	70	80205	30～ 49
7	9～ 10	組立済みの空パレットを移動しようとした際、たたんであったパレットが絡んでいたため、少し揺らして剥がそうとしたところ、たたんであったパレットが倒れてきたので、避けようとして尻もちをつく感じに転倒し、腰に激痛がはしった。	47	110101	1000 ～ 9999
7	12～ 13	患者を案内するためにエレベーター前に集めていた際、患者の車椅子フットレストに躓き転倒し、床面に右膝を打って受傷した。	67	170101	100 ～ 299
7	6～7	店舗駐車場に設置してあるゴミ庫前にあった空カゴ車を店舗軒下に移動しようとしたときに、空カゴ車が地面に引っ掛かり（フラットな地面で引っ掛かる要素なし）、カゴ車が前に倒れた勢いで前のめりになり、受け身をとったが肩から落ちる形になり、鎖骨を骨折した。	41	80209	50～ 99
7	18～ 19	自転車での訪問途上にて、初めての訪問で道を間違えたためUターンしたところ、小さく右回りした際にバランスを崩し、自転車ごと右側に転倒し、右大腿骨骨折と右手首打撲の怪我を負った。	57	90103	50～ 99
7	7～8	事務所から訪問介護先へ自転車で向かう途中、曲がり角の左側から歩行人が出てきたため、それをよけようとした際、バランスを崩して転倒し、右手首を痛めた。	38	130201	50～ 99
7	17～	お客様との約束後、駅から自転車で帰宅する途上の事故である。走行中、歩行者を避けようとしてバランスを崩し、自転車ごと右側に転倒し	51	90103	30～

	18	て左手を地面についた。その際、左手親指の爪が剥がれ、左手親指第一関節骨折、顔面右側打撲、左鎖骨打撲、右肩ひびの怪我を負った。			49
7	11～ 12	工場内道路を自転車で走行中、道路を横断するグレーチングに幅35mmの隙間があり、自転車の前輪が引っ掛かり、バランスを崩して転倒した。そのときに右足首を捻って倒れ、右足首を骨折した。被災者は、ヘルメット・安全靴を着用していた。	28	11403	300 ～ 499
7	11～ 12	工場内道路を自転車で走行中、道路を横断するグレーチングに幅35mmの隙間があり、自転車の前輪が引っ掛かり、バランスを崩して転倒した。そのときに右足首を捻って倒れ、右足首を骨折した。被災者は、ヘルメット・安全靴を着用していた。	28	170101	100 ～ 299
7	17～ 18	会社内配送センター1階豆腐包装室および冷蔵庫内にて、商品の入ったコンテナに乗っていた台車のコンテナを空台車に移す作業の途中に、台車が動いて足に引っ掛かり、前に転倒した際に手首を捻った。	51	10109	100 ～ 299
7	19～ 20	客先へ向かうため、電動自転車で走行中、かなり細い道にもかかわらず、後方より乗用車が追い立てるように近づいてきたため、危険を感じ、山の方に慌てて逃げ込んだ。車が通り過ぎた後、自転車の方向転換をし損ない、バランスを崩し、自転車に乗ったまま倒れ込み、積んでいたパソコンをかばい、咄嗟に自転車を足で受け止め、足を打撲した。無理な姿勢で自転車を起こしたためか、足と腰を痛めた。翌朝、腰痛がきつくなり、足が腫れて歩きづらくなってきたため病院に行った。	57	90103	100 ～ 299
7	6～7	店内で作業中、小型カート（背が低い）を足で操作しようとしたため、足をとられて転倒し、右足太ももの裏を痛めた。	53	80209	50～ 99
7	10～ 11	客室にて清掃を行い、清掃終了後にカートを押して客室から退出しようとしたところ、滑って転倒し、右膝蓋骨骨折と右大腿四頭筋群損傷の怪我を負った。	42	140101	50～ 99
7	8～9	スーパーに納品のため、トラックからパワーゲートを使用してカゴ台車を降ろしているとき、ストッパーが上がっていない場所に台車を移動させたため、誤って台車が転倒しかけ、支えようとしたがそのまま転倒	37	40301	10～ 29

		し、台車の下敷きになり骨折負傷した。			
7	8~9	金型工場内において、金型を台車にのせて移動中、台車を手前に引きながら緩やかなスロープを下っていたとき、スロープの終わりに床のつなぎ目があり、亀裂や凹みがあったため車輪がはまった。はまった車輪を外そうとし、持ち手を引っ張った際、台車の前面が浮き上がり、バランスを崩して転倒した。その際に金型が落下し、右足の甲より先を負傷した。	64	11402	100 ~ 299
7	21~ 22	デリカセンター盛付成形室で、空のシャリボックスを積んだ六輪カート2台を引いて移動していたとき、商品の入ったコンテナ（高さ50cm程）に左足がぶつかり、体を捻って倒れ、右の臀部を床に打ちつけた。	52	10109	100 ~ 299
7	8~9	出勤時、従業員用自転車置場で自転車を降りようとして、足が引っかかり転んで、左足首を骨折した。	39	80201	10~ 29
7	9~ 10	13F客室備品庫にて、アメニティの補充を行うため、アメニティを廊下に置いていた台車へ持って行くとき、足元の箱に躓いてしまい、前のめりに倒れた。その際に、持っていたアメニティで胸を強打した。	41	150101	500 ~ 999
7	15~ 16	敷地内製品倉庫の左側シャッターの前で、製品をトラックに積み込む作業をしていた。後ずさりしたとき、後方にあったハンドリフトの金属部分に足をとられ、後ろ向きに倒れて地面に左手をついて手首を負傷した。	52	11402	50~ 99
7	11~ 12	ゴミを運搬する為、サービスカウンター内の台車を取りに行った際、畳んである台車に左足を掛け、持ち手を引き上げようとしたときに、台車が動いてバランスを崩し、右側へ転倒し、右手と右腰を床につき打撲した。	68	150101	300 ~ 499
7	9~ 10	病室で患者をベッドに移乗後、車椅子を後方に下げているとき、車椅子の右側タイヤ周囲の金具に足を挟み、車椅子と共に右側へ横転した。	58	130101	50~ 99
9	17~	お客様宅に500?冷蔵庫を設置の為、車の荷台から冷蔵庫をおろす際に、下にあった板台車の上に降りてしまい転倒。冷蔵庫が倒れてきたので冷	46	80209	10~

	18	蔵庫の下に入り両手で受けとめたため、手が冷蔵庫の下敷きになり骨折。			29
9	18～ 19	カゴ回収をしている際、誤って回収カートに足を乗せてしまい、そのまま転倒して足首付近を挫いてしまった。その時、カートが走ってしまった為、踏ん張りがきかず事故になった。	52	80209	100 ～ 299
9	10～ 11	派遣先の工場内のクレープ製造ライン上で、トレーに足を引っ掛けて転倒し受傷した。	48	170101	30～ 49
9	8～9	幅約150センチの通路の右側に、幅約40cmの長台車を置いて品出し作業をしていた。長台車に積まれた段ボールを別の通路に移動させるため、自身が長台車の左側に移動する際、右足が長台車に引っかかり転倒した。両手がふさがっていたため膝から転倒し両膝を床に強打した、特に右膝が痛かったが作業を続けた。しかし、しばらくして、歩行が困難なくらい痛みが強くなったため、早退して受診した。	47	80209	100 ～ 299
9	15～ 16	仕分け作業中、近くにいた社員に話をする為に移動する際、そばにあった商品を載せていたパレットの下にあるキャリーが少し出ていた為に左足をひっかけて転倒し、ヒザを強打した。	54	80109	500 ～ 999
9	5～6	派遣先の指示により出張中、宿泊先から出発時、バスの中で朝食を食べる為に、ホテル近くのコンビニへ行こうとした。徒歩10分程かかるため、ホテルの方より自転車を貸すと言われ、自転車にてコンビニへ向かい、コンビニの駐車場に止まった際にバランスを崩し、左へ転倒、骨折と診断された。	55	120109	1000 ～ 9999
9	5～6	派遣先の指示により出張中、宿泊先から出発時、バスの中で朝食を食べるために、ホテル近くのコンビニへ行こうとした。徒歩10分程度かかるためホテルの方より自転車を貸すと言われ、自転車にてコンビニへ向かい、コンビニの駐車場に止まった際にバランスを崩し左へ転倒、そのまま病院へ行き骨折と診断された。	55	170101	300 ～ 499
9	0～1	商品を検査する際に、台車を足もとに準備し、別の仕事を終え、戻ろうとした際に準備していた台車を踏んでしまい転倒、右足膝を打ち皿を骨	57	10109	300 ～

		折した。			499
9	0～1	事務所の入口壁面とシャッターの間に保管してある飲料の棚卸しをした際、在庫確認を終えクロスを掛けようとしたが、手が届かなく台車に乗ったため、台車が動き出し、バランスを崩して転倒して、負傷したものである。	65	80209	1～9
9	15～16	5階給湯室に於いて、事務所ゴミの段ボールをゴミカート車で指定場所に運搬し、ゴミカート車を元の場所（給湯室）に戻した後、ゴミカート車の車輪に足をひっかけ転倒した。	45	150101	1～9
9	15～16	届出用紙の取り付けの為、自転車にて走行中に人が飛び出し、避けようとして自転車が転倒した。	67	90103	50～99
9	4～5	営業所で、平台車にて野菜の仕分け作業中、押している平台車の下に左足が入り、バランスを崩し転倒、手をついた際に左手の薬指をひねり骨折した。	49	50101	100～299
9	16～17	工場C棟通路で、台車に積んでいた空箱を降ろし、台車を所定の置場に移動する時、台車が重く（11kg）、手で持ち運ぶ事が辛くなり、床に置き右足で押した。その際、台車が勢いよく前に進み、バランスを崩し転倒、右足が踏ん張れずに伸びてしまった。	63	11301	100～299
9	12～13	厚揚げを包装中、左足が台車に接触して転倒し、頭部を机にぶつけ、また肋骨に商品を入れたカゴがぶつかった。	68	10109	30～49
9	15～16	ミキサーボール洗浄の為、ミキサーボールを台車に載せ、右手で台車を押しながら左手でミキサーボールを抑えていた。台車の車輪が床の穴にはまって転倒しそうになり、横にあった他の台車に体を支えようとした際、転倒した。その時、左手親指がミキサーボールを台車の間に挟まり、受傷（骨折）した。	61	170101	—
9	11～12	当社工場内にて、タンクの進行を避けようとしたところ、足下にあったタル用台車にけつまずき、バランスを崩し転倒、右膝の打撲と右足首をひねるが、当日は大丈夫だと思い帰宅したが、翌日痛みが引かず病院で	33	10102	50～99

		治療を受ける。			
9	12～ 13	派遣社員がホルモン包装室にて、洗浄したホルモンを入れる為の空箱を台車に移動させる際に、誤って足下にある台車に左足を乗せてしまい転倒、肋骨に骨折を負った。	58	10109	300 ～ 499
9	12～ 13	派遣社員が、製造部ホルモン工程にて、洗浄したホルモンを入れる為の空箱を台車から台車に移動させる際、誤って足下にある台車に左足を乗せてしまい転倒、肋骨に骨折を負った。	58	170101	300 ～ 499
9	18～ 19	当社通路入口付近において、台車を左手で（右手には少しのダンボールを持っていた）押していたときつまずき、そのはずみで台車が動いたため、転倒して負傷した。	69	80209	30～ 49
9	15～ 16	デイサービスの送りの時、送迎車が円滑に行く際、送迎車から家へ誘導が必要なお客様の為に、自転車でお客様宅へ向かう途中、転倒し骨折、自転車のチェーンが外れた事が原因である。	66	130201	10～ 29
9	11～ 12	訪問先マンションの駐輪場に自転車にて進入しようとしていた、前の道に駐車車両があったこともあり、やや狭いところ（やや道幅に下がった傾斜あり、雨上がりで濡れていた。）を斜めに入ったが、自転車が右側に滑ってしまい、左側に転倒した。	67	130102	10～ 29
9	8～9	会社敷地内の駐車場において、自転車を駐車する際に、バランスを崩し倒れた。	53	10701	30～ 49
9	9～ 10	工場作業場内で作業中に歩いていた時に、左足が台車に躓き、バランスを崩して転倒し、右足太ももつけ根を打ち付けた。	58	10101	30～ 49
9	9～ 10	営業所メンテ棟洗浄室横において、テナー（カゴ台車 108×80×170cm）の棚板を取り外そうとして力を入れて引っ張った際に、体重がかかりすぎ後方に転倒し、左肘と腰をコンクリートの床に強打し負傷したものである。	64	80409	10～ 29
9	9～ 10	事業所1階の現場事務所前において、被災者が空のバットをキャスターに乗せて運搬中、脇にあったハンドリフトにつまずいて転倒し、床で右膝	65	10109	50～ 99

		を打った。			
9	15～ 16	鮮魚加工場において、加工場を清掃中、誤って台車を踏んで転倒し、右手首を骨折した。	63	80201	100 ～ 299
9	9～ 10	日勤業務で安全係を担当中、デイルームにて患者様の安全を見守りながら車椅子を所定の位置に片付けた際、白衣のズボンのすそが車椅子車輪支持棒に引っかかり、バランスを崩し左側に転倒する、自力での起立不可、左大腿部から左殿部にかけての疼痛あり救急外来受診にて、左大腿骨頸部骨折の診断を受ける。	57	130101	100 ～ 299
10	8～9	当社施設内2階食堂にて、朝食後の服薬済みの空袋を回収しようとして振り向いた際、真後ろにいた利用者様の車イスのフットレストに当該職員の足がぶつかり転倒。右肘から着地し、右肩、右膝も強打した。	53	130201	50～ 99
10	4～5	自転車に乗り、新聞配達をしていた。路上にて暴風で折れた木の枝に自転車が接触して転倒し、左手を地面につき、小指を骨折し、右目上部を地面に打ちつけ負傷した。	46	80205	50～ 99
10	18～ 19	利用者に夕食提供のためホールにて配膳作業を行っていたが、テーブルと利用者の間をすり抜けようとしたところ、利用者の車椅子の前輪に左足のつま先が引っかかり、身体が回転しながら仰向けで転倒してしまった。右側大腿骨頸部が骨折していた。	65	130201	30～ 49
10	15～ 16	患者様搬送のため、ストレッチャーで移動しようとした際、ストレッチャーがベットに引っかかり本人の手が離れた瞬間、ストレッチャーの車輪部分に足が引っかかり転倒、膝から床に着き、右膝を負傷した。	56	130101	100 ～ 299
10	7～8	水産プロセスセンターの氷温庫内で出庫作業のため、商品を入れているプラスチックコンテナを持ち歩いていたところ、床に積まれていたプラスチックコンテナに気付かず、つまずいてコンクリートの床に転倒し、頭部を打った。	57	80209	50～ 99
	16～	自作1階倉庫内において、商品補充の作業中に床に置いてあった、平台車			1000

10	17	に取りつけてあったビニール紐を踏んだ事により転倒し、右頬、右手、右膝を床に打ちつけ、右膝骨挫傷の怪我をしてしまった。	35	50101	～ 9999
10	11～ 12	事業所オリコン置き場にて複数の作業員でオリコンを作る際（キャリアの上にオリコンを乗せる作業）に、足元近くに置かれていたキャリアに気付かずキャリアの上に乗ってしまい転倒。手と膝を打ってしまった。	59	50101	300 ～ 499
10	13～ 14	機内食を積んだカートを押して運搬していた際に転倒した。	26	10109	100 ～ 299
10	17～ 18	生命保険の営業の仕事を自転車にて行っていた際、お客様宅近くで自転車を降りた時、着地が悪くなり左膝を捻ってしまい被災した。	54	90103	500 ～ 999
10	18～ 19	大量に購入されている（48,000円相当）を5個口に飲料とか缶詰、サラダ油、醤油など日用品、食品類がオリコンが締まらない状態になるほどパンパンに詰められており、とても重たい状態にされていた。積み込みも大変だったが、車両からおろす際に台車がストッパーなしだったこともあり、あまりの重さに荷物を台車に下す際に自身がふらつきしりもちをついた格好になった。エレベーターで4Fのお宅へオリコン5個を2回往復してお届け完了した。ここのお宅が最後の配送だったため、なんとかその日は気を張っていたからか最後まで業務は完了したが、業務終了後冷や汗が出て、お尻の打った部分の痛みも増していった。	40	40301	100 ～ 299
10	14～ 15	調査で自転車移動中、対向車の大型トラックを避けようと左へハンドルを切った際、台風による強風とトラックにあおられ、転倒した際に股間を強打。その結果左大腿骨頭部骨折、左恥骨上枝骨折、膣からの出血、排尿障害となる。	52	130201	10～ 29
10	9～ 10	1件目訪問の利用者様宅へ自転車でむかう途中、強風にあおられて帽子を飛ばされそうになり、左手でおさえたとこ、さらに強風にあおられて自転車ごと右側へ転倒、舗装道路に左手を強くつき、右膝を強打。左手掌の痛みと腫れを生じた。	53	130201	10～ 29

10	13～ 14	派遣先事業所にて、機内食を積んだカートを押して運搬していた際、カートのタイヤがシャッターロック用の溝にはまってしまい、転倒した。	26	170101	300 ～ 499
10	11～ 12	3階催事場で、商品陳列用ワゴンを運搬し、別のワゴンに中の商品を持ち替える為、ワゴン（縦60cm×横120cm×高さ100cm・23kg）を寄せようとした際に、タイヤがついているが動かしにくいワゴンを動かそうとして、床で滑ってバランスを崩し腰から転倒し、腰椎を圧迫骨折した。	63	80201	300 ～ 499
10	13～ 14	チルド庫内、空ケース荷捌き場で、店舗から戻ってきたシッパー台車から空ケースを降ろす時に、降ろしたケースが床で滑ってしまい一緒に倒れ、膝・腕を床に打ちつけてしまった。	45	50101	100 ～ 299
10	23～ 24	夜間定時巡回実施の為、駐輪場より自転車を出し乗ろうとした際、自転車のペダルに左足をかけ、勢いをつけ右足を後方に蹴った。その際前日降っていた雨が路面に残っていた為、自転車が滑り、自転車と一緒に転倒をした。	67	170201	100 ～ 299
10	7～8	売場で台車に載ったさつまいもを移動する際、さつまいもの箱が崩れ直そうとした時滑って尻もちをついた。その時それが原因で背中に痛みを感じる。当日はそのまま作業したが次の日も痛みがとれず、胸椎圧迫骨折していた。	64	80201	100 ～ 299
10	9～ 10	精肉加工場からカゴ車をたたんで外に出そうとして、押した時にバランスを崩して進行方向にカゴ車が倒れそうになり、踏ん張って支えたが、支えきれずカゴ車と一緒にカゴ車の上に倒れた。その時に左膝をカゴ車で切る。	51	80201	50～ 99
10	19～ 20	就業後、会社の自転車にて私有専用外部駐車場へ約1kmを自家用車に乗り変えるため移動した。駐車中の自家用車横の駐車枠に自転車を止めようとして、自転車前輪が車輪止め（縁石）に引っかかり転倒する。そのまま自身も左側に倒れ、左手で体を支えた時、左手首にヒビがはいった。	44	40301	30～ 49

10	12～ 13	訪問介護サービスで訪問先から次の訪問先に移動中、駅近くを自転車で走行していた際、道路端に停車していた車の運転席側のドアが突然開いた。このとき、ドアに接触し、被災者は転倒し、打撲負傷した。	34	130201	10～ 29
10	8～9	加工場内で、商品を載せたカートを2人で冷凍庫へ入れる時に、冷凍庫入口のスロープで滑り、カートが倒れてカートの下敷きになった。	52	80109	10～ 29
10	18～ 19	バックルームで、伝票に印をもらおうと担当を探していた際、正面に荷物のないカートがあったのが見えず、足に引っ掛かり前に倒れ、頭部・両膝を打撲し、鼻・顎を打撲し切り傷を負った。	64	80201	100 ～ 299
10	12～ 13	構内、カゴ什器置き場からカゴ台車を移動しようとした時、背後を通りかかった業者が引いていたハンドリフトの爪に足を引っ掛け、後向きに転倒した。その際左手をコンクリートの床に叩き付け、手首を骨折した。	66	80401	50～ 99
10	18～ 19	工場生産加工室において、ウインナーの加熱台車をシャワー室に搬送途中で高圧洗浄機ホースを踏み、体勢を崩し、左手で台車にさわりながら転倒した。その際、左手中指を切傷した。	47	10101	100 ～ 299
10	19～ 20	店舗内にて、仕事が終わり、2階への階段を上り、更衣室へ向かう途中、バックヤードの通路にあった台車のキャスター部分に足先がひっかかり転倒した。台車があると目で確認していたが右側に倒れその際咄嗟に右手をついたため、右手から右腕右肩にかけて強い痛みを感じた。夜様子を見、レントゲンを撮り、右手首の骨折、右肩の関節損傷の診断を受けた。	53	80209	50～ 99
11	18～ 19	配膳車を一人で搬送中、一度止まっていた。自動ドアが開いたので、移動させようと勢いをつけて引っ張った際、右足が配膳車と床の間に挟まり、前に倒れた。足が抜ける時、ゴリゴリという音がした。痛みが強く、歩行出来ない状態になった。	24	130101	500 ～ 999
	16～	工場内で原料を洗い、横70cm縦70cm程のザルへ入れ、台車へのせて冷蔵庫へ運ぶ作業を行っている際に、台車のバランスが崩れ転倒した。負傷当日は報告せず帰宅し様子を見たが、同日深夜痛みが強くなった。医師			50～

11	17	より、「左膝すべり症が転倒により悪化した」と診断された。（雇用時より膝の痛みを訴え、階段が上がれないなど、作業に支障があるとの認識あり、通院歴はないとのこと。）	66	10102	99
11	2～3	夜間作業で駅構内にて支持杭打ち込み作業をしていた時に、打ち込み後に生じた空隙を充填するために山砂を一輪車に積み運搬していた。線路横断のために踏切ゴムを敷設していたが早く終えて後片付けの手伝いをしようと速く歩いたところ、一輪車が横揺れし、バランスを崩して転倒し、右足太ももをレールにぶつけ右肘を道床に打ち受傷した。	68	30104	1～9
11	9～10	4階ロビーで清掃時、床埋め込み型コンセントが開いている状態に気付かずコンセントに足を引っ掛け転倒した。転倒の際、顔面を壁にぶつけ額を切り出血し、左まぶたを強打した。	63	10102	100～299
11	14～15	鑄造工場において、次の作業場へ移動する為階段を下りていたところ、最後の一段を踏み外し左足から斜めに着地したため、左足小指部分を痛めた。	81	10109	10～29
11	12～13	当方バイクは交差点で赤信号で停止後、青信号に変わったので交差点に直進で進入した。相手軽四輪は、当方の左側から赤信号の交差点に直進で進入してきて、交差点の真ん中で当方の左側面に衝突した。当方は右側に転倒して怪我をした。相手は事故を起こした交差点の一つ先の交差点の信号を見ていて、手前の交差点の信号は見ていなかったと証言している。一つ先の交差点の信号は右折の青矢印信号だったとのこと、相手は一つ先の信号だけ見ていたので、当方のバイクに気付いたのはぶつかる直前だったとのことである。	57	130201	100～299
11	15～16	当局3階南側44番ホームと8番シュートとの間の通路付近において、北側より南側へLRB1台（実パレット）を搬送して、ホームへ並べようと向きを変えたところ、急に自分に向かって動き出したので後方へ転倒し、左足は伸び右足は曲がった状態で尻もち、伸びた左足脛にLRBが当たり負傷した。	69	110101	1000～9999

11	21～ 22	商業施設での什器搬入業務において、かご台車の運搬作業中、かご台車が転倒した際に転倒し、左手指を骨折した。	20	170209	30～ 49
11	8～9	往診同行の為、薬局経由し、訪問先へ自転車で向かっていたところ、交差点付近で前方横走行自転車を避けようとした際、車止めにペダルが引っ掛かり転倒し、顎部、歯、膝等を負傷したものである。	55	80209	10～ 29
11	12～ 13	当社介護付有料老人ホーム施設2階談話室にて利用者の昼食の下膳を手伝っていた時、食器の種別ごとに分けて置く際、忙しくなって急いで慌ててしまい、体の向きを変えようとして誤って配膳用のワゴンの脚に足を引っ掛け仰向けに床に転倒したものである。	64	130201	100 ～ 299
11	13～ 14	電動自転車で利用者A宅からB宅へ移動中、B宅近くにあるスーパーの駐輪場に自転車を止めようとして、（日頃B宅で仕事をする時によく利用している）駐輪場に入る途中の坂道でバランスを崩して転倒してしまった。	66	130201	50～ 99
11	9～ 10	食品工場内の食材倉庫内で台車に躓いて転倒した。入庫の際、照明を点灯せずに入室し、台車に気付かず棚に手をついた体勢で転倒し負傷した。	70	10109	30～ 49
11	9～ 10	卵を載せたラック（総重量400kg弱、高さ180cm位、長方形はこ型、四隅の足元にコロがあり手で引くタイプ）を整理する工作中。安全靴を履いてラック置き場内で工作中。ラックアウト入り口に1台ラックがセッティングされており、そのラックの側を通り抜けようとして右足をラックの隅のコロに当てた拍子に左足が滑って広がり、左側の腰から床に倒れて打撲した。	63	60101	10～ 29
11	19～ 20	集配先で足元の台車を踏み滑り転倒し、負傷したものである。	52	40301	100 ～ 299
11	8～9	洗浄室で洗浄準備をしている時に、足元のかごを置く台に躓き、目の前の移動式ラックに掴まろうとしたが、ストッパーを掛けていないため動き、そのまま正座の状態に強く両膝をついた。元々足が悪いため、	77	10109	30～ 49

		踏ん張れない状態もあったと考えられる。			
11	13～ 14	取引先倉庫で、荷物を積載中終盤に台車内部から地面に降りようとした時、台車の最後部に座った前向きな状態から降りるため、一旦座るべく腰を屈めながら右脚を台車外部に伸ばそうとした。その際、足元の確認不足により荷転落防止ストッパーに右足が取られてバランスを崩して前のめりに落下し、これにより左膝と右手首に軽症打撲を負ったものである。	58	40301	10～ 29
11	14～ 15	工場内で台車から商品の運搬中スロープに商品を荷下ろしする時に、転倒を防ごうと踏ん張った時に、スロープから足を踏み外し右足首を痛めた。	31	170101	100 ～ 299
11	14～ 15	工場内で空になったパイプ台車を折りたたんで保管場所に移動させていた際に、パイプ台車が前方に倒れ同時に本人も転倒した。	31	10909	50～ 99
11	11～ 12	商品を搬送中、通路に置いていたカートラに足を引っ掛け転倒し、右膝を打った。その時は大丈夫と思い痛みはあったが作業を続けた。翌日、通常通り出勤し作業をしたが、痛みが続いた。帰宅後も痛みがひかず、夜に連絡があり、翌日通院した。	21	50101	100 ～ 299
11	23～ 24	低温庫室内にて検品作業中、検品票を検品票置場へ置き振り向き移動しようとした際、シャッター下部への備品配置防止用に注意喚起貼り紙をし置いてあるカート（横幅約150cm、高さ約150cm、奥行約30cm）下部の横棒に躓き転倒し右肘を強打してしまった。その後30分程作業を継続し、痛みが治まらない為早退した。	57	170209	30～ 49
11	15～ 16	お客様との待ち合わせ場所に自転車で向かう途上の事故。歩道を走行中、歩道を横切り駐車場に入ろうとした車がいたため急ブレーキを掛けたところ、地面が雨で濡れていたため滑って左側に転倒した。相手と接触はなく立ち去られたため氏名等不明。右膝の痣は籠で、右足の付け根の痣はサドルにぶつけた気がする。アポ後に他に行く予定があることをお客様に伝えたところ、近くのスポーツセンターまで来て下さることになっていた。左腕、左肋骨の骨折し、右膝、右足の付け根、右手の親	43	90103	30～ 49

		指、左の腸骨部が痣となった。			
11	8~9	第1回訪問先の業務を終え、自転車で次の訪問先に向かう途中、交差点を左折した時に左方向から来た自転車を避けようとしてバランスを崩し転倒した。転倒した際に左腕と左肩を強打し、脱臼・骨にひびが入った。相手自転車とは接触していない。	70	130201	1~9
11	17~18	養護老人ホーム2階食堂の奥側で夕食の下膳及び片付け作業中に、食器等運搬用ワゴン車のキャスターに躓いて転倒し、右骨盤周辺を強打した。作業を中断し、早退するが、病院がすでに受付終了となっているため、翌朝、整形外科を受診した。結果、右大腿骨骨折と診断された。	67	130201	100~299
11	8~9	カゴ車を倉庫より引き出し踊り場から（高さ65cm）地上に降ろす際に、本来であればフォークリフトにて行うものを急いでいた為に1人、人力で抱えて降ろそうとしてバランスを崩し、カゴ車ごと前のめりに倒れてしまい、カゴ車と地面の間に腕を挟まれたもので上腕骨折と指・肘の擦過傷を負った。再発防止対策として、重量物の積み降ろしには①フォークリフトを使用して降ろす②踊り場周囲に落下防止のガードレールをつける③フォークリフトが無い場合は、2人で作業し降ろすことを再度教育徹底した。	22	10109	300~499
11	14~15	会社近くで作業が終わり、会社の作業場へ自転車で移動しようとした。被災者が自転車に乗車し、こぎ出そうとしたところ、雨が降っていた為、自転車のグリップが濡れており、グリップを握った両手が滑り、自転車だけ前方に走り出し、被災者は、そのはずみで左後ろ側に転倒した。その際、左手を広げた状態で地面につき、左手の薬指を受傷したものである。	22	60101	10~29
11	8~9	当社倉庫前にてトラックからカゴ車で荷卸し中、ゲートからカゴ車のはみ出て不安定となるため下から両手で支えていたが、ゲートが動き出したことにより、体勢を崩して後ろ向きに倒れ、腰を打ったことにより、老齢のため脆くなっていた骨が折れたものである。	64	40301	100~299

11	10～ 11	病院の訪問介護ステーションにて勤務中、訪問介護先より電動自転車に乗って事務所に戻る途中、後方の車を気にして自転車を車道左側へ寄せたところ、雨で濡れた路面に滑って自転車ごと転倒し、負傷した。	56	130201	10～ 29
11	19～ 20	店内にストックから商品を持ち込み移動中、下に置いていた台車に気が付かず躓いて商品共に転んでしまった。	26	80209	1～9
11	4～5	冷凍ショーケースに冷凍食品を補充していた際、後方のコロ付き台車に気が付かずコロ付き台車を踏んだ為両膝から転倒した。	61	80209	50～ 99
11	13～ 14	店内において、被災者が買い物カゴの片付け作業中、レジとレジの間に車輪の付いたカゴ入れがあり、片付けた後レジへ戻る際、誤ってお客様が戻したカゴに右足が入り、カゴが動き転倒し、右足舟状骨を骨折負傷した。	56	80209	50～ 99
11	10～ 11	バックヤードで、畳んだ状態のオリコン2つを押して移動しようとしたところ、オリコンのかみ合わせが悪かったためオリコンもろとも前方へ転倒してしまった。この時、手を突いた際に左手首を負傷してしまった。	54	80209	10～ 29
12	8・9	開口部より製品を引き渡し後、作業場所に戻る為振り返ったとき足元が滑りキャリーにつまずいた。その際、周りに身体を支える物が無くそのまま前のめり状態で転倒し、目の前にあったコンテナに左目の下と目と鼻の間にコンテナの角部分を強打し、目の下に裂傷を負った。当日は、出血が収まってから病院で診察を受け、6針縫い、視力には支障はないと診断を受け、そのまま帰宅した。後日、抜糸の際に病院にてCT検査を行った結果、眼底部の骨折が判明し、手術となった。	54	10109	100 ～ 299
12	7・8	当局1階郵便部において、10段積みのパレットケース2列を運搬しようとして、右手側は押し、左手側は引きながら動き始めたところ、左手側のケースカートの車輪の動きが悪く、パレットケースのバランスが崩れ倒れてきた。一瞬支えようとしたが支えきれず、はずみで自身も尻もちをつくように転倒し、左足首を大きく捻った。多少の痛みはあったものの業務を継続したが、痛みと腫れが大きくなってきたため病院を受診した。	62	110101	500 ～ 999

12	18~19	納品日にカゴ車を店内に入れる際、スイングドアと店内の段差に車輪が引っ掛かり転倒して下敷きになり、右足首が痛く、病院へ搬送された。カゴ車には砂糖20kgが5体は載っていたため100kg以上はあった。	20	80209	100 ~ 299
12	20~21	夕刊の新聞配達員として自転車で配達をしているが、当日は降雪により道路状況が悪いことと、風もあり自転車に乗ったり引いたりをしたため、配達作業も時間が大幅に遅れていた。配達区域内の店舗前で自転車に乗っていたところ、強風にあおられて自転車に乗ったまま転んで負傷した。	78	80409	50~ 99
12	7~8	タイムカード打刻後、仕事を開始しようと通路を歩いている時、通路に置いてある台車に気づかず転んでしまい、右手首を負傷した。	63	80101	30~ 49
12	17~18	調味料計量室内にて、両手で三温糖を持ち上げ後ろの容器に移動しようと振り向いた時に左足が台車に躓きバランスを崩し転倒し、作業台に頭・肩・膝を打った。	63	10109	300 ~ 499
12	9~10	2階の番重置き場から洗浄済みの番重を運ぼうとした際に、台車のタイヤが排水溝のグレーチングに引っかかり、番重が崩れそうになったため支えようとしたところ、勢い余って左肩から転倒してしまった。	69	10109	300 ~ 499
12	11~12	当社営業所デイサービス施設フロアにて提供する食事を配膳準備棚に運んで並べて厨房に戻ろうとしたときに、テーブルに座っている利用者の車イスのタイヤに足が引っ掛かり転倒し骨盤を骨折した。	65	130201	30~ 49
12	21~22	冷蔵倉庫の地下にて、ピッキング作業を行っている際、平台車の上に誤って右足が乗った。その際に平台車が動き、踏み外す形になり、右足をひねり転倒した。	44	40301	30~ 49
12	10~11	職員が出入りする通路に3台の車イスが畳んで置いてあり、車イスを跨いで通ってしまい、右足を車イスのタイヤに引っ掛けて、左ひざで着地をしてしまった。	53	130201	100 ~ 299
12	9~10	トラックの荷台にローラーを置き、プラスチック製のたたんであるオリコン（高さ28cm×幅65cm×横45cm）をかたづける時に、左側からロー	69	40301	10~

		ラーを跨ごうとし、バランスを崩してよろけて左側に転倒し左足首のくるぶしの下あたりを負傷した。			29
12	14~15	サービスを終え移動の為に、電動自転車に乗る際に自転車が先行し体がついていけず、受け身を取る際に右手を道路につき右手首を骨折した。	62	130201	50~ 99
12	16~17	不良在庫を2階作業場から1階ゴミ庫へ運ぼうと、ステンレス台車に卵箱2つと段ボール箱2~3個をのせ、エレベーターに入る際、台車のタイヤがエレベーターの隙間にはまり、その反動で転倒し、右ひざをコンクリート床に強打した。	66	10109	500 ~ 999
12	11~12	事業所内で従業員口へ向かう際、搬送用カートを押していた作業員が被災者に気づかず搬送した為、接触し転倒した。	62	50101	100 ~ 299
12	16~17	被災者（以下「甲」）は、派遣先において、機内食セット業務に従事していた。甲は、飛行機から返却された空のカートを、作業エリアへ搬送中、カートを4台並べて押しながら搬送していたところ、右手前のカートが車輪不良によりバランスを崩したため、持ち上げようとしたところ、左手前の1台もバランスを崩してしまった。甲は2台のカートが支えきれずに転倒し、倒れたカートの車輪ストッパーを左前脚部に受けて負傷した。	47	170101	100 ~ 299
12	10~11	倉庫内にて、梱包された製品を台車からパレットに移動作業をしていた。台車の製品を全て移動した時、右足を台車の上に載せたところ台車が動き、右足を滑らせた時、左足に全体重がかかり、左大腿骨頸部を骨折した。	68	11409	50~ 99
12	10~11	倉庫内にて、梱包された製品を台車からパレットに移す作業をしていた。台車の製品を全て移動した時、右足を台車の上に載せたところ台車が動き、右足を滑らせた時、左足に全体重がかかり、左大腿骨頸部を骨折した。	68	170101	100 ~ 299
12	8~9	調理場付近にある器置場で器出しの作業中、台車にひっかかり、後向きに転倒し台車に後頭部をぶつけた。	52	140101	30~ 49

12	9~10	売場への商品陳列が終わって、空になったパン箱を2段に重ねて持ち運んでいたところ、抱えたパン箱で足元がよく見えず、倉庫出入口横のシャッター前に置いてあった他のパン箱に立て掛けられた鉄製のキャリーに躓いて転倒し、地面に右足を強打した。	60	80209	30~ 49
12	9~10	青果の冷蔵庫を出たところに台車があったため、引っ掛かり転倒した。その際に製氷機に左脇腹をぶつけてしまい、骨折した。	57	80209	100 ~ 299
12	9~10	店内レジ付近にて、訪問介護利用者の買い物代行支援中、レジを済ませた買い物カゴを台に運んでいたところ、横から来た年配男性の押す買い物カートに左足を引っ掛けられ、左足がひざまづくように転倒し、その際に左足膝部分を強打した。なお、相手は、被災者がうずくまっている間にいなくなった。	69	130201	50~ 99
12	13~14	店舗外の通路にて、原料の入った台車を運搬していたところ、車輪が通路のデコボコ面に引っ掛かり、台車が倒れて、左足に当たった。	56	80209	50~ 99
12	16~17	チルド荷捌き場にてカゴ車を押して移動していたところバランスを崩し、前に転倒した。その際、左手小指をカゴ車と自分の間に入れたまま床で挟み、左手小指を剥離骨折した。	16	170101	50~ 99
12	18~19	1階倉庫に5寸骨壺を取りに行き、3階の式場に戻ろうとしたところ、足元右横に黒い布で覆われていた車椅子のレバーと思われる突起物に躓いた。その際、両手は骨壺でふさがっており、コンクリートの地面に膝から正面に転んだ。	60	80409	10~ 29
12	17~18	お客様の車椅子を押す補助をしたあと、道路（坂道）へ後ろ向きに転倒し、尻もちをついた。	72	130201	50~ 99
12	11~12	年末のためパレットや台車で非常に狭隘になっていた事務室で、小包を運ぶため細い通路を横向きで移動していた際、足元に放置されていた台車に躓き、左膝をつくような体勢で転倒した。	49	110101	100 ~ 299
		ベーカリー加工室のバックヤード棚からバトルのビニール袋を取る際			

12	14~15	に、棚の前に台車があったためその台車を移動させ、バターの袋を取った。取り終わり振り返ったとき、移動させていた台車に躓いて右手をつき、そのあと左手をついて転んだ。両手・両足に痛みがあったが、右手を中心に使ってそのまま仕事を続けた。	64	80201	100 ~ 299
12	4~5	盛付室において、包装資材が入ったケースを両手で持ち移動していた際、置いてあった台車に躓き転倒し負傷した。	57	10109	100 ~ 299
12	15~16	作業場にて、惣菜部門パート従業員が空の発泡箱を2箱持って歩いていたところ、カゴ車に足がぶつかり、膝から転倒した。	69	80209	50~ 99
12	18~19	構内に宅配便（小荷物）の引き取りのお客様が来て、構内から荷物を事務所に運ぶ途中、構内にあった台車に気づかず、台車に躓いて転倒した際に右手首を骨折した。	63	170101	100 ~ 299
12	16~17	ホーム上でハンドリフトを操作しながら後進中、バランスを崩して転倒し、頭部を負傷した。	53	40301	10~ 29
12	15~16	店舗内の寿司作業場にて、寿司を製造しているとき、置いていたシャリが入ったBOXを載せてある台車が勾配のある場所にあり、少し動いていることに気づかず、ネタを取るために振り返って足を出した際、台車に躓き転倒してしまい、右膝蓋骨を骨折した。	60	80209	10~ 29
12	7~8	日常業務中、住宅敷地内の東側駐輪場出入口付近にあった、倒れた自転車を起こしかけたところ、足が自転車にからまって転倒し、左肩を強打した。なお、日常業務とは、住宅（200戸、40店舗）の敷地内共有部分（通路、ホール、階段、駐輪場、駐車場）の清掃である。	74	150109	1~9
12	15~16	鮮魚部作業場において、商品を持って移動するときに、作業場にあった長台車に気づかず引っ掛かり、前のめりに転倒して左膝を強打した。	69	80209	30~ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html

